

第55回 日韓経済人会議

THE 55th. JAPAN - KOREA BUSINESS CONFERENCE

----- 2023.5.16~17 SEOUL, KOREA -----

共同声明

「激動するビジネス環境、新たな未来を共に創造」

第55回日韓経済人会議を、2023年5月16～17日の両日にわたって大韓民国ソウル特別市において開催し、日本側は佐々木幹夫団長ほか75名、韓国側は金鉦（キム・ユン）団長ほか164名が参加した。1969年に第1回を開催して以降、幾多の困難に見舞われながらも一度も中断することなく開催を続けてきた。記念すべき第55回を迎える今年は、コロナ禍を乗り越え4年ぶりに対面での会議とすることができ、参加した両国経済人は互いに再会を喜んだ。

去る3月に2国間訪問としては12年ぶりとなる日韓首脳会談が開催された。政府間の対話が進み、シャトル外交の再開とともに緊密な意思疎通が行われていることを、日韓の経済人は感謝し、大いに歓迎する。地政学的リスクが高まるなか、重要な隣国同士である日韓の連携・協力がかつてなく重要となっている。

今回の第55回日韓経済人会議では、「激動するビジネス環境、新たな未来を共に創造」をテーマに、日韓新産業貿易会議における「未来を見据えた両国関係の維持・発展」に向け「経済人自らが動き動かす」との提言を踏まえ、忌憚なく意見を交わし以下のように合意した。

- 記 -

1. 経済連携の拡大

日韓関係の改善に向けた動きが確実なものとなり、相互の人的往来も活発になってきた。長らく望んでいた安心して自由な経済活動ができる環境が整いつつあることを大いに歓迎する。

日韓の経済人は、その連携・協力によって生み出すことができるメリット、シナジーをあらためて確認し、第3国における共同プロジェクト、デジタル・グリーンなど新産業分野などにおいて積極的に協力する。

日韓・韓日経済協会・財団は、経済協力のネットワークがより強靱となるよう取り組み協業拡大に貢献する。

2. 相互交流の促進

改善が進む日韓関係を支え一層発展させていくため、日韓の経済人は、経済はもとより、人材、文化、地域間など幅広い交流を通じて信頼を一層積み重ね、パートナーシップがより緊密なものとなるよう取り組む。

3. 万国博覧会の成功に向けた協力

2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)の成功に協力し、2030年国際博覧会(万博)の韓国・釜山での開催実現に向けて協力する。

なお、次の第56回日韓経済人会議は、2024年に日本で開催する。

2023年5月17日

日本側代表団団長 佐々木幹夫
韓国側代表団団長 金 鉦